

営農ウィークリーNEWS

伏見稻荷大社「初午大祭」

「京はたけ菜」奉獻&

羽束師支店南部みず菜部会が参拝



2月12日(日)、京都市伏見区にある伏見稻荷大社にて「初午大祭」が開催され、羽束師支店南部みず菜部会員が栽培されている「京はたけ菜」が奉獻されました。

当日は、部会員と関係者が参拝しました。

「初午大祭」は、和銅4年2月の初午の日に、祭神が稲荷山に鎮座された日として、毎年開催されています。

「畑菜」は、京の伝統野菜の一つで、初午の日からし和えなどを食べる風習があり、古くから伏見稻荷大社と縁の深い野菜です。

羽束師地域は、「京みず菜」「京壬生菜」のブランド産地で、古くから「畑菜」の栽培にも取り組まれていました。

現在は、新たに「京はたけ菜」として京都市場に出荷されています。

今月、出荷のピークを迎える中、全農京都府本部が運営する「みる食堂」(高島屋京都店3階)で、季節限定メニュー「京はたけ菜と京丹波黒どりのたいたん」が提供されています。

季節限定メニューは、2月1日(水)～28日(火)までとなっておりますので、この期間内にぜひご来店ください♪♪

また、2月25日(土)には店頭にて、「京はたけ菜」の販売とPR活動を行う予定です。



露地栽培ホウレンソウで**特殊報**

—TAC information (●●) (●●) (●●)



～ハコベハナバエ～

2月14日、京都府病害虫防除所より病害虫発生予察情報(特殊報)が発表されました。

京都市内の露地栽培ホウレンソウで、ハコベハナバエによる食害被害が、京都府下で初めて確認されました。

ハコベハナバエは、成虫が茎の先端部付近や側芽の新葉に点々と産卵し、ふ化した幼虫が、葉身葉肉部、葉柄部、生長点付近を食害し、生育不良を引起し、枯死する場合があります。

現在、ホウレンソウで本種に使用できる薬剤はないため、防虫ネットの使用や、周辺の雑草の除去をするなど、耕種的、物理的防除に努めましょう。

JA京都中央 平成29年2月21日No.332 作成者 上田 由里子

第34回京都府茶品評会& 平成28年度京都府優良品種茶園品評会褒賞式の開催



2月10日、宇治茶開会にて、第34回京都府茶品評会及び平成28年度京都府優良品種茶園品評会褒賞式が開催されました。

今年は、第69回関西茶品評会が京都府で開催され、4部門で京都府の茶が入賞しました。

京都府優良品種茶園品評会では、向島支店管内の中西義典さんが成木茶園・手摘みの部で見事、優秀賞を受賞されました！！

おめでとうございます！！



向島地域恒例♪ 茶生産部会「茶香服（ちゃかぶき）」を開催中

向島支店茶生産部会は、1月21日から毎週土曜日に上島公民館にて茶香服（ちゃかぶき）を開催しています。

茶香服は、5種類用意されるお茶の種類を当て、総合得点を競う競技で、地域の茶生産農家以外の方にも親しみを持ってもらえるようにと、同部会が毎年行っています。

1回が5点満点で、満点であれば「カイトン」、0点であれば「チョット」という呼び方も、茶香服特有の呼び方です。

茶香服は3月4日まで、19時30分から、同公民館にて開催されています。

